



# あうんの呼吸

あうんの呼吸とは、気持ちが一致していること、心の通じた関係という意味から、お客様とスタッフで心をつなげて、ご満足いただける住みよい家作りをしていくという気持ちを込めました。

<今月のトピック>

- ☆リフォーム施行例
- ☆片付け収納計画

VOL. 39

(株)あうん工房

902-0066

沖縄県那覇市大道90-4

通話料無料の  
フリーダイヤル

0120-72-4152

ナフノ ヨイ コウジ

今回は、目隠しフェンス工事の BEFORE⇒AFTER を集めて、ご紹介したいと思います♪

## リフォーム施工事例:U邸

BEFORE



アーバンフェンスを使用しています。



AFTER



外からの視線を遮ることができるようになりました。



## リフォーム施工事例:G邸

AFTER

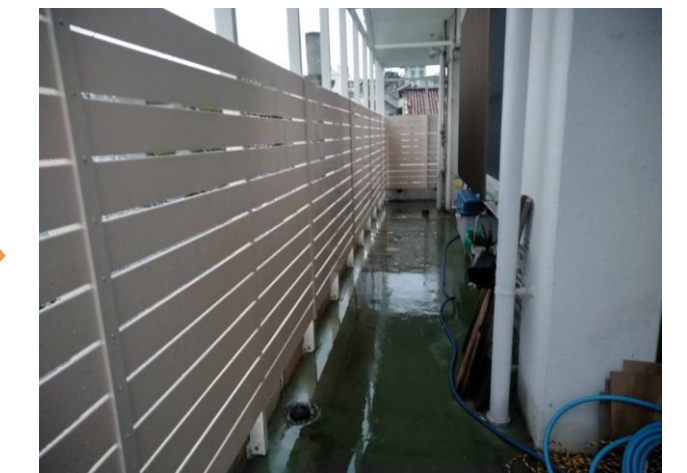
BEFORE



テラスとフェンスを設置しました。雨の日でも洗濯物を気にしないで良くなりました。



飼い猫がどこかへ行ってしまうないようにとのご要望で造作しました。





## 片づく収納計画



せっかく気合を入れて片づけしたのに又、すぐに散らかって、部屋中が物であふれてきて困るというご家庭は意外と多いのではないのでしょうか。そういう場合、収納スペースが足りていない場合の他に持ち物に合わない収納スペースで使いづらかったり、取り出しにくく、片づけにくい場所に収納していたりすることがよくあります。

使いやすい収納計画をすることで、自然と片づくお部屋にすることができます。



そこで、今回は、片づく収納計画のポイントをご紹介します。

### <ポイント1>持ち物のリストアップをし、物に合った収納場所、収納方法を考えましょう。

家族分の今、持っている物、これから増える物、今はあまり使わないが捨てられない物を書き出し、どこに何を収納するか、収納する方法などを考えましょう。洋服なら丈の長いものがハンガーパイプに〇cm分、短いものが〇cm分、衣装ケース縦〇cm×横〇cm×奥行〇cmのものが〇個分必要という風に具体的な量や寸法を確認しましょう。捨てるかどうか迷っている物の一時置き場を作り、定期的に見直し、いらぬ物は捨てることも必要です。



### <ポイント2>作業して⇒しまうの動作がスムーズにできる関連収納がおすすめ!

例えば、読み終わった新聞とそれを梱包するヒモ、ヒモを切るハサミと一緒に置いてあれば、必要な物が1か所にそろっているので、誰が見てもわかりやすく物を探すこともなくなり、又、戻す場所も決まっているので、家族みんなが片づけてくれるようになります。掃除道具もひとまとめにして、出し入れしやすい場所に置いておくと取りに行くのが億劫になることなく、短時間の隙間時間に手際よく掃除もできます。

### <ポイント3>使用頻度に合わせて、しまう場所を決める。

よく使う物は、取り出しやすい手前、季節の道具など使用時期が限定されているものは、多少、出し入れがしづらい奥などにしまうと使い勝手が良いです。どこにしまったか忘れないように収納ケースにラベルを付けたり、ノートにメモしておくとも良いです。基本的に軽い物を上の段、重い物を下の段へしまいましょう。重い物を上の段にしまうと取り出しにくくなってしまいます。



### <ポイント4>収納スペースは、見渡せることが重要です。

造り付けの収納を設ける時は、できるだけ間口が広く、奥行きが浅い収納棚を作ると中身が見渡せ、取り出しやすく、元に戻しやすくて使いやすいです。

### <ポイント5>収納する物に合った使いやすいサイズを考えて収納を選びましょう。

#### <衣類の収納の場合>

衣類をかけるなら、奥行き 60cm 前後、たたんで収納するなら奥行き 45cm 程度あれば十分です。

#### <食器棚>

1列におさまる奥行の浅い棚に並べた方が一目でわかり、出し入れがスムーズです。

奥行 30~45cm が使い勝手が良いです。

#### <本棚>

単行本なら奥行 20cm、文庫本なら奥行 11cm あれば十分です。



### <基本的な収納棚>

収納棚の奥行の目安は、30~45cm が使いやすいです。



### <ポイント6>ライフスタイルの変化に対応できる収納を考える。

5年後、10年後と家族構成や生活スタイルが変化すると持ち物も変わるので、棚板の位置を変えられるような棚受けにするなど変化に対応しやすい収納にすると良いです。



### <ポイント7>子供部屋の収納は子供の目線で使い勝手も考える。

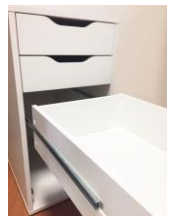
子供が手が届く、開け閉めが簡単、整理しやすい事を考えて収納を設けると片づく子供部屋になります。

### <ポイント8>リビング、ダイニングの収納

長時間、家族みんなが過ごすリビング、ダイニングは、汚れやすい場所でもあるので、お掃除グッズを出し入れしやすい一角に置いておくと掃除が億劫にならず、気が付いた時や隙間時間にお掃除できるので、いつもお部屋をきれいに保ちやすいです。



又、リビング、ダイニングで散らかりがちな物の一つに書類があります。郵便物や学校のプリントなどは、いつの間にか溜まり、出しっぱなしにしていると探し物に余分な時間を費やすだけでなく、見た目にも乱雑になってしまいます。



書類は、書類用の棚にしまったり、市販のファイルボックスやレタートレイ、引き出しケースを使って、未処理の物とは保管する物を区別したり、種類ごとに整理すると良いです。



### <今、使っているクローゼットも工夫次第で収納しやすく>

今、使っているクローゼットが使いにくく、十分に使えていない場合、ホームセンターには、いろいろな材料がそろっているので、DIYでハンガーパイプや棚板を付けたり、工夫次第で使い勝手が良くなります。市販の衣類ケースを買う場合も持ち物のサイズを確認して選び、フタをするタイプは取り出ししたり、収納したりが面倒になってくるので、ワンアクションで使える引き出しタイプの物の方が使いやすいです。



### <まとめ>

- ・一目で見て、どこに何があるかわかる
- ・ワンアクションで取り出しやすく、片づけやすい
- ・関連収納にして元に戻しやすくする

を意識すると家族も片づけに協力しやすくなるので、片づけしても又、しばらくすると元に戻って散らかってしまうということがなくなると思います。

我が家に合った収納計画で、いつでも片付いている気持ち良いお部屋にしてくださいね~♪